豊明市行政評価制度 「事務事業」評価票

一般事務事業	経常事務事業	建設事務事業
--------	--------	--------

第5次行政改革大綱第1次アクションプランとの関連	
☐ 有	
☒ 無	

1 事務事業の概要

1-1 事務事業の名称	ボランティアの拡大事業							
1-2 担当	部	教育部	課 又は施設	図書館	係	図書係	評価票作成者	図書担当係長 柴田 初美
1-3 総合計画における施策の体系	節	教育文化 「個性ある文化と豊かな人間性を育むまちづくり」			基本施策	図書館	コード	4 1 4
	項	生涯学習の推進			単位施策(中)	サービスの向上	コード	4 1 4 2
		生涯学習の推進			単位施策(小)	ボランティアの拡大	コード	4 1 4 2 2
1-4 事務事業の目的の精査	対象と対象の数	図書館事業に対するボランティアの人数		意図(対象を事務事業によってどのような状態にするのか)		生涯学習の一環として、図書館事業の一部をボランティア活動していただき、地域社会に貢献してもらう。		
1-5 事務事業の内容	自主的なボランティアグループまたは個人の力で図書館事業の一部(おはなし会・読み聞かせ・本の修理等)をサポートしてもらい図書館サービスの向上を図る。							

2 事務事業実施の状況

2-1 事務事業の実施における基本認識	事務事業実施にあたって心がけた改善の取組み		社会状況等の事務事業がおかれる環境把握		市民ニーズの認識	
	平成18年度	ボランティア養成講座を開催した。	生涯学習の一環として活動し、社会に貢献する。	個人またはグループとして自主的に参加して、自己啓発に励む。		
平成19年度	広報、館報、ホームページ等を通じてボランティア情報を発信したり、読み聞かせ、図書修理等のボランティア養成講座を開催したりして図書館ボランティアへの参加を募った。	〃	〃			
平成20年度						
平成21年度						
平成22年度						
平成23年度						
平成24年度						
平成25年度						
平成26年度						
平成27年度						

2-2 総合計画における単位施策成果指標	事務事業成果指標名		前期目標値(単位)	後期目標値(単位)	指標の説明
	図書館ボランティア数(人)		70(人)	80(人)	図書館事業をサポートしていただくボランティアの人数

2-3 成果指標に係る活動実績とコストの推移(アウトプット分析)	活動実績 a(人)	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
	直接事業費 b(千円)	60	60	90							
人件費 c(千円)	307	307	307								
合計コスト d(b+c)(千円)	367	367	397								
単位コスト d/a(千円)	図書ボランティア 当たり 6	図書ボランティア 当たり 6	当たり								

アウトプット実績(活動数値)の補足説明 → 担当職員が月8時間業務に携わると算定した。月8時間×12ヶ月×3,200円(時間単価)=307,200円
講師料 読み聞かせ10,000×4+20,000×1 修理10,000×3